

2020年1月31日
第一フロンティア生命保険株式会社

第一生命グループと姫路市との包括連携協定の締結

第一生命グループは、2020年1月30日、兵庫県姫路市(市長:清元 秀泰)と、地域の活性化および市民サービスの向上に寄与することを目的として「包括連携協定」を締結しました。

包括連携協定の締結に向けて、第一フロンティア生命保険株式会社(社長:武富 正夫、以下「当社」)は兵庫県姫路市と2019年9月、11月に姫路市主催の「生涯現役応援講座」等へのセミナー講師への派遣に始まり、2020年1月にはこども金融教育向けに当社が開発をした「ライフシミュレーションゲーム Frontier World」を姫路市立高岡小学校での授業でトライアル実施を行う等、金融リテラシーの向上に向けて協働で取り組んできました。

今般、当社および第一生命保険株式会社は第一生命グループとして、連携分野を従来から大きく拡充し、8項目にわたる「包括連携協定」を新たに締結し、緊密な相互連携と、協働による活動を更に深化させ、双方共通の思いである「地域の活性化」と「市民サービスの向上」を目指していきます。

姫路市との「包括連携協定」項目

- (1) 健康増進に関すること
- (2) ワーク・ライフ・バランスの推進に関すること
- (3) 子育て支援・青少年育成に関すること
- (4) ライフプランサポートに関すること
- (5) 高齢者支援に関すること
- (6) スポーツ振興に関すること
- (7) 市政情報の発信に関すること
- (8) その他地方創生に関すること

第一生命グループは、今後目指していく新たな価値創造を、人々のQOL(Quality of Life)向上、すなわち、「一人ひとりが望むしあわせな人生や生き方の実現への貢献」によって行うことと決めました。そのQOL向上への貢献に向けた取組みの一環として、全国社員のネットワークを基盤に、グループ会社各社と協力しながら、全国の都道府県・市町村と結ぶ連携協定等を通じて地域の課題解決に取り組んでいます。

「生涯現役応援講座」風景



「ライフシミュレーションゲーム Frontier World」 トライアル授業風景

